

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		スポーツ振興事業			事業コード	0982
担当課等	所属名	教育委員会 スポーツ振興課		担当係名		
	課長名	教育委員会事務局 スポーツ振興課	担当者名	教育委員会事務局 スポーツ振興課	電話番号	7413

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	共に生き未来を創る教育・文化	コード 4	施策	生涯にわたり楽しめるスポーツ・レクリエーションライフの実現	コード 3
	基本事業	スポーツ・レクリエーション活動の充実	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 10款 7項 1目 総務事務(001-01) 一般会計 10款 7項 1目 指導者養成事業(006-01) 一般会計 10款 7項 1目 スポーツ活動機会提供事業(006-02) 一般会計 10款 7項 1目 体育団体育成事業(007-01) 一般会計 10款 7項 1目 競技大会等開催事業(009-01)	
	特記事項	総合計画主要事業				
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 不明年度～)					
事務事業の概要	基本目標を「生涯にわたり楽しめるスポーツ・レクリエーションライフの実現」とし、市民の誰もが生涯を通じて気軽にスポーツを楽しむことができる豊かなスポーツ社会の実現を目指し、スポーツ振興に係る各種事業を展開する。					
根拠法令等	スポーツ振興法					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
高度経済成長が終焉を告げ、人間本来のあるべき姿と健康の大切さが見直され、子供から高齢者までスポーツを通じて健康の推進を図ること、生活の中にスポーツを取り入れることの重要性が叫ばれるようになった。行政もこれに呼応し積極的に取り組むこととした。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
これまで議会等を通じて、指導者の養成や生涯スポーツの推進等、積極的に取り組むよう要望がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
平成22年度をもって国のスポーツ振興計画の計画期間が終了し、スポーツ立国戦略が示された。更に、新しいスポーツ振興計画の策定や、スポーツ振興法に代わるスポーツ基本法の制定など、国は新たな施策を展開している。こうした中で、現在の盛岡市スポーツ振興計画も計画期間が平成24年度で終了することから、国の動向を注視し、市のスポーツ振興の向上に向けた計画の策定が必要となっている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	3歳以上の市内に住む人	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 3歳以上の市民の数	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ・スポーツ指導者の育成 ・スポーツ団体の育成 ・総合型地域スポーツクラブの育成 ・各種競技大会への支援 ・次世代体力・運動能力向上プランの実施 23年度計画(23年度に計画している主な活動) ・スポーツ指導者及びサッカー指導者の養成 ・次世代体力・運動能力向上プランの実施と策定等	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. スポーツ事業の実施数	単位	回
				B. スポーツ行事への参加者数	単位	人
				C. 成人の週1回以上のスポーツ実施率	単位	%
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	生活の中にスポーツを取り入れてもらう(観戦等も含む)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 体育協会に登録しているスポーツ団体数(スポーツ少年団や各種協会傘下団体等) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	団体
				B. 体育施設の利用者数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	人
				C. スポーツを生活の中に取り入れている市民の割合 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	参加する機会が提供され、多くの市民が参加できる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	市の事業数(単位:件) 事業参加者数(単位:人)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	3歳以上の市民の数	人	297,592	284,340	284,340	285,672	285,672	285,672	26年度 285,672
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	スポーツ事業の実施数	回	663	673	700	688	700	700	26年度 700
活動 指標B	スポーツ行事への参加者数	人	184,683	188,199	189,000	178,110	189,000	189,500	26年度 190,000
活動 指標C	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	33.2	29.7	32.0	30.7	35.0	40.0	26年度 50.0
成果 指標A	体育協会に登録しているスポーツ団体数(スポーツ少年団や各種協会傘下団体等)	団体	203	205	205	209	210	212	26年度 215
成果 指標B	体育施設の利用者数	人	853,131	832,949	854,000	810,772	855,000	856,000	26年度 858,000
成果 指標C	スポーツを生活の中に取り入れている市民の割合	%	-	-	-	-	-	-	年度 -

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	50,839	55,905	68,354	78,305	80,767	80,767	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円		4,335	10,789	22,981	28,808	28,808	*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	50,839	51,570	57,565	55,324	51,959	51,959	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	50,839	55,905	68,354	78,305	80,767	80,767	*****
	延べ業務時間数	時間							*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	50,839	55,905	68,354	78,305	80,767	80,767	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 多くの市民にスポーツを生活の中に取り入れてもらうために、様々な事業に参加できる機会を提供している。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 市が主体となり事業を開催するほか、盛岡市スポーツ振興計画に基づき、総合型地域スポーツクラブの育成や情報提供の整備などを図ることにより、スポーツ行事の参加者数や成人の週1回のスポーツ実施率について、更に向上するものと考えられる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 総合計画における施策として「生涯にわたり楽しめるスポーツ・レクリエーションライフの実現」を掲げているが、そのメインとなる事業である。誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも楽しむことのできる、生涯スポーツ社会の実現を目指し、盛岡市スポーツ振興計画に基づき当該事業を実施しており、事業を廃止することはできない。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 国、県・他市町村においてもスポーツ振興計画等策定し事業を実施している。 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: スポーツ振興法では、地方公共団体が独自にスポーツ行事や教室を実施するよう定められている。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 市は、市民体育大会やスキー大会等多くの行事を実施しているが、効率的に実施するため、そのほとんどを盛岡市体育協会や競技団体への委託や講師派遣により行っていることから、これ以上の削減は難しい。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事業費の削減と同様の理由である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 市民体育大会等の競技大会や各種スポーツ教室・講座は、広く市民に公募して実施していることから、受益機会は公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 市民体育大会等の競技大会や各種スポーツ教室・講座の参加料は、参加者から事業費の約8割を徴収しており、受益者の費用負担は公平・公正である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革/改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること</p> <p>スポーツ行事への参加者数増に向け、盛岡市スポーツ振興計画に基づき、総合型地域スポーツクラブの育成により、地域住民が気軽に生涯スポーツを楽しめる環境を整備する必要がある。また、情報提供の整備を図り、市内で開催されるスポーツ行事や指導者等の情報を広く提供し、市民がスポーツに親しむ機会を提供する必要がある。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)</p> <p>総合型地域スポーツクラブは、運営に係る財源等の問題がある。現在、設置されているクラブは、会員の会費や教室等の参加料のほか指定管理者となり指定管理料や施設の利用料などの収入を得て運営されている。今後とも、育成に向けた取組を進める必要がある。また、スポーツ情報に係るシステム整備は、他の文化施設など市の全体計画とも関連することから、連携して整備を図る必要がある。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>市は、市民体育大会やスキー大会等多くの行事を行っているが効率的に実施するため、そのほとんどを盛岡市体育協会や競技団体への委託や講師派遣により行っている。今後更に参加者の増を目指し、総合型地域スポーツクラブの育成などにより、地域住民が気軽に生涯スポーツを楽しめる環境を整備する必要がある。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>総合計画における施策として「生涯にわたり楽しめるスポーツ・レクリエーションライフの実現」を掲げているが、そのメインとなる事業である。誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも楽しむことのできる、生涯スポーツ社会の実現を目指し、盛岡市スポーツ振興計画に基づき、総合型地域スポーツクラブの育成などにより、地域住民が気軽に生涯スポーツを楽しめる環境の整備を図る。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								